

日本ロシア文学会 関東支部 研究発表会・総会

2021年6月5日(土) 13:00-18:30

13:00 開会:支部長挨拶

[修士論文成果報告部門]

13:10-13:40 中岩 諒 (東外大院)

「ロシア語の比較級を用いた文における基準と対象の格の合致について」

司会: 阿出川 修嘉

13:45-14:15 新田 愛 (東大院)

「『想像の西側』としてのJ. S. バッハ—A. シュヴァイツァーの『バッハ』露訳(1964)受容を事例に」

司会: 梅津 紀雄

14:20-14:50 佐藤 大雅 (東外大修士課程修了)

「アゼルバイジャンにおけるジャズと、〈ジャズのメッカ〉の誕生について」

司会: 鈴木 正美

14:55-15:25 赤淵 里沙子 (早大院)

「A. B. ルナチャルスキーの『新しい宗教』と文化政策」

司会: 伊藤 愉

15:30-16:00 粟生田 杏奈 (東外大院)

「19～20世紀ロシア文化に見られるクマの表象」

司会: 熊野谷 葉子

16:05-16:35 豊島 美波 (カレル大院)

「ヴァーツラフ・ハヴェルの『ガーデンパーティー』と『通達』における不条理
——世界の見方の転換手段として」

司会: 伊藤 愉

[博士論文成果報告部門]

16:40-17:15 五月女 颯 (日本学術振興会)

「ジョージア近代文学研究におけるポストコロニアリズムの諸問題
——ポストコロニアル・環境／動物批評の試み」

司会: 八木 君人

17:20-17:55 笹山 啓 (筑波大学)

「脱出の希望、反逆の技法
——ヴィクトル・ペレーヴィンのデビューから現在までを読む」

司会: 貝澤 哉

18:20-18:30 支部総会

Zoomによるオンライン研究発表会です。申込フォーム:

<https://zoom.us/meeting/register/tJllf-isqz8vG9weg2ex29vf54c3b3hZ8BA9>